T32 B 20 (121 A 323)

# 等 等 竞 実 用 新 案 公

实用新案出願公告 昭29—10679

公告 昭 29.8.28

出願 昭 28.6.6

**実頭 昭 28 -16393** 

出願人 考案者 代理人 弁理士 奥 野 孝 之 助阿 部 政 雄

東京都大田区新井宿5の550

(全2頁)

袋 物 口 止 具

## 図面の路解

第1図は本案品の正面図、第2図は同側面図、第3図は、重係合せる正面図、第4図は同側面図、第5図及第6図は、使用状態の側を示す図とす。

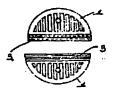
#### 実用新案の性質、作用及効果の要領

本案は適宜資料にて成る袋類等の口止めに使用 すべし、ビニールの如き強観柔軟なる資材を以て 下縁に側面釣状2の講3を1条乃至数条等適宜設 けたる版体1にして、之れを袋体a等の開口腹部 b及舌片C等に第5図及第6図の如く取付け、該 溝3の部分を第2図に示す如く、相対せしめて重 合押圧するときは柔軟にして、而も強靱なる資材 の関係上鉤状2の溝3が互ひに第4図の如く嵌入 係合して、密だ単に舌片 c を上方に引張るも、容易に離脱せざるに至るものなるに拘はらず、之れを第3 図及第6 図矢印の如く、溝3 に設ふて、(第6 図の場合は舌片 c を) 些しく摺動せししるときは極めて容易に其の係合を解き得るが故に、此種袋体の開閉極めて確実ならしむるのみならず、本口止具を使用するときは、其の開閉に依りて、袋体を損傷せしむることなく、永き使用に耐えせしめ頗る経済的なる等の効果なり。

### 登録請求の範囲

図面に示す如くビュールの如き強靱、柔軟なる 資材を以て、下縁に側面鉤状2の端3を1条乃至 数条等適宜設けたる版体1ょり成る袋物口止具の 構造。

第1図

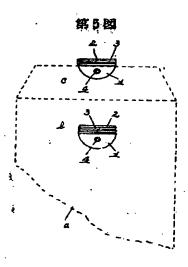




第2図



第4周



# 第6図

